

小学校給食 提供食の放射性物質の測定結果

依頼先 財団法人 日本冷凍食品検査協会（横浜市金沢区福浦）
 検査方法 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法
 測定時間 2000秒
 検体 小学校4校のうち1校で、実際に児童に提供された給食を採取し、測定した。

検査結果

提供日	検査日	測 定 結 果			検体量
		ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	
平成26年 11月21日	11月 21日	検出せず <0.57 Bq/kg	検出せず <0.67 Bq/kg	検出せず <0.50 Bq/kg	2.0 L

◎ 「<」の横の数値は検出下限値を表しています。

◎ 平成24年4月施行の新基準値は

{	飲料水	10 (Bq/kg)
	牛乳	50 (Bq/kg)
	乳児用食品	50 (Bq/kg)
	一般食品	100 (Bq/kg)

◎ 測定した給食の献立は次のとおりです。（今回は、葉山小学校の給食を検査しました。）

平成26年 11月21日	ごはん、 さばの塩焼き、 すまし汁、 切り干しだいこんの煮物、 牛乳
-----------------	--